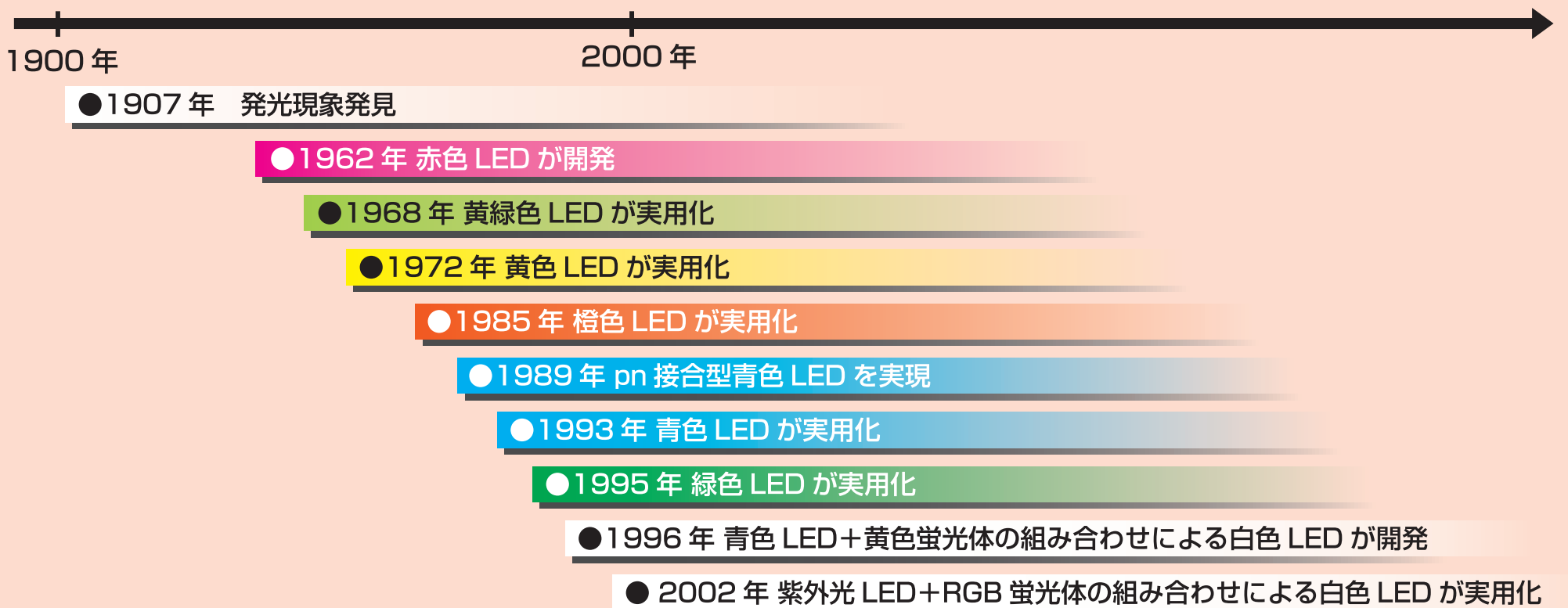


LED について

LEDとは

LED とは発光ダイオード (Light Emitting Diode) の 3 つの頭文字を略したもので、電気を流すと発光する半導体の一種です。

開発の歴史

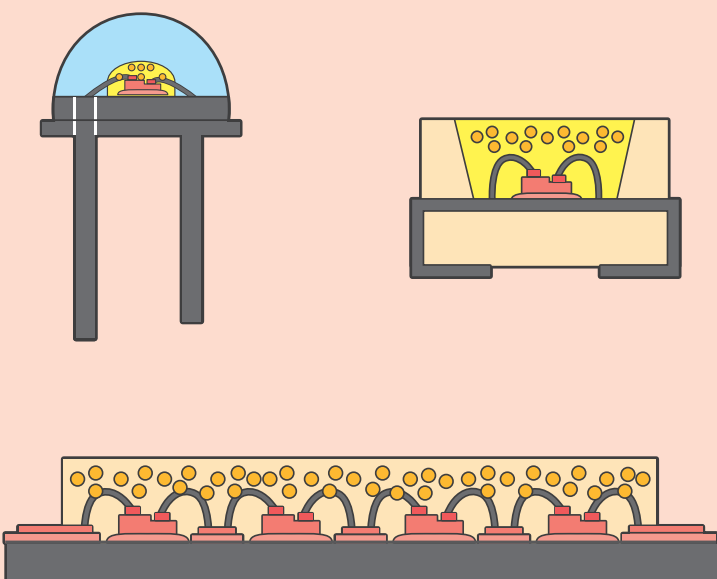


LED 単体の歴史を見ると、1960年代に赤色と黄緑色 LED が開発されて以来、早い段階から表示用光源として実用化されてきました。

その後 1993年の青色 LED の実用化により、光の 3 原色が揃い、夢かと思われた LED の白色化やフルカラー化が現実なものになりました。

現在では、白色LEDの高効率化が進み、より明るい光源としてだけでなく調光、調色などにも展開され、一般照明分野でのLED照明の普及が加速しています。

LEDの特長



1. 高い発光効率
2. 長寿命
3. 省エネルギー
4. 小形・薄型
5. 赤外線・紫外線をほとんど含まない
6. 低温で発光効率が低下しない
7. 衝撃・振動に強い
8. 制御が容易・IT との親和性が高い
(調色・調光・点滅ほか)